# 学校教育目標

校訓「めあてを高くできるまでやれ」のもと、知・徳・体の調和のとれた、梅っ子の育成を図る。

総合的な学習の時間のテーマ

学校・地域を愛し、よりよくする活動に取り組もう ~SDGsの視点から~

#### 各教科との関連

国語:適切に表現する力

社会:郷土・国土の地理

歴史、社会の仕組み についての理解

算数:数量や図形の知識・

理解・応用能力

理科:自然事象について

の理解

音楽:音楽的な表現力

図工:造形的な表現力

体育:健康安全への知識

理解

家庭:生活の関する知識・

技能

外国語:コミュニケーション

能力

道徳:よりよく生きるため

の人間性

特活:自主自立する力、

実践力

総合的な学習の時間で身に付けたい力		
	3・4年	5・6年
課題追究力課題解決力	・調べたいことや活動し たいことを基にしてることができる。 ・地域の人から聞き取ったことをまとめ、人と 考えを比較することができる。 ・インターネットや図書 資料を使って調べることができる。	・自分なりの計画や見通 しをもって自分の課題 に取り組むことができる。 ・様々な情報を基にして 追究したり、振り返り をしたりすることができる。
表現力	<ul><li>・自分の考えをわかりやすく伝えることができる。</li><li>・映像や資料を生かして、伝えたいことを表現できる。</li></ul>	<ul><li>・伝える相手を意識して 自分の考えをわかりや すく表現することがで きる。</li><li>・効果的な表現方法を工 夫できる。</li></ul>
実践力 発信力	・学習したことを学校や 家庭の中で実践したり 伝えたりすることがで きる。	<ul><li>・学習したことを地域の 中で積極的に実践し、 発展させることができる。</li></ul>

# 生活科との関連

- 調べてみたいこと、やってみたいことを見付けることができる。
- ・家の人や身近な人から聞き取りを することができる。
- 図鑑を使って調べることができる。
- ・自分の考えや思いを話したり絵や 文で表現したりできる。
- ・学習したことを自分で試したり、生活の中で生かしたりできる。

# 評価 <評価規準のプロセス>

- ①身につけたい力を見通した年間計 画の作成
- ②具体的な単元計画の作成
- ③育てたい力の評価基準の作成と評 価計画

## 評価方法

- ・自己評価カード
- 相互評価の場面設定
- ・教師の見取りカード
- ・ポートフォリオ

学年年間活動計画			
テーマ			
守ろう自分の命 私たちの防災			
水の行方を追って			
米作りから学ぶ			
普段の暮らしを幸せに(福祉)			
めざせ!花野菜名人			

#### 活動における留意点

- ○子供が自主的に活動できるテーマを設定する。
- ○多くの人・もの・ことと触れ合う学習活動を計画する。
- ○発信意欲を高めるために、発表する場を設定する。

## 地域・家庭との連携

- ・地域から学ぶ:自然や文化、人材の教材化
- ・地域で学ぶ : ゲストティーチャーの積極的活用
- ・学校だよりやホームページ、学区回覧版の活用
- ・学習発表会や授業参観における学習成果の発表、地域 への発信

|学習公開・学習への参加、参画、地域への発信|